第10回 理工系女子応援ネットワーク会議 開催報告



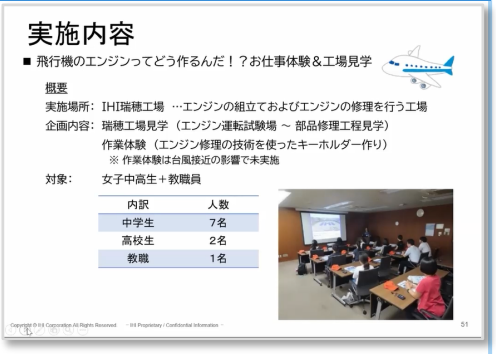
内閣府は、令和8年10月28日(水)に「第10回理工系女子応援ネットワーク会議」を開催しました。女子生徒等の理工系分野への進路選択に向けた支援策を主体的かつ積極的に進めている団体相互の情報交換など、協力体制等の強化を図ることを目的にオンラインで開催し、リコチャレネットワーク団体や夏のリコチャレ2026参加団体を中心に、企業、行政機関、大学、学術・研究機関等、計71団体、96名に出席いただきました。

1. 理工系女性人材の育成に係る取組説明、夏のリコチャレ2026報告

まず、内閣府・文部科学省から、理工系女子人材について、科学技術・学術分野における現状と課題や、育成のための施策を説明しました。その後、「夏のリコチャレ2026」イベント実施団体へのアンケート結果を踏まえ、「夏のリコチャレ2026」の振り返りを行いました。今年度は、113団体により225のイベントが行われ、約15,000名が参加しました。

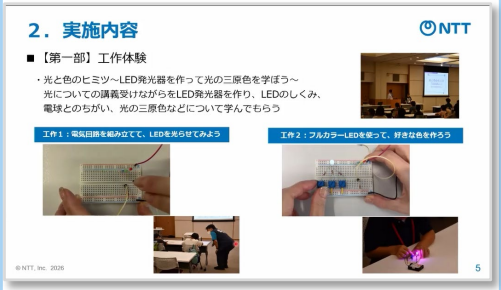
2. 夏のリコチャレ取組事例発表

株式会社IHI



【発表の概要】
社内副業制度を活用し、理工系を目指す女性が少ないという社会課題の解決に向け、理工系女性の活躍を後押しする有志グループを結成。エンジンの工場見学を実施。その後の社員との懇談では、参加者から「なぜ工学部やIHIを選んだのか」など積極的な質問が寄せられました。

NTT株式会社



【発表の概要】
近隣地域への貢献等の一環として、理科離れが進む子どもたちを対象に、LED発光器の工作体験とNTT技術史料館ツアーを実施。工作体験は「身近な光(LED)」をテーマに見た目で分かりやすい内容とし、NTT技術史料館ツアーでは、電話機の展示が多いコーナーをメインに案内し、クイズを交えて楽しく学べるよう工夫しました。

日本精工株式会社



【発表の概要】
次世代の「ものづくり好き・エンジニア女性」の育成を目的にオンラインでイベントを実施しました。プログラムではオンライン工場見学、事前に郵送したキットを使ったベアリング組み立て体験、大学教授のゲストトークを実施。工場見学はパートごとに分割し、「見るだけ」にならないよう、コンテンツの組み方を工夫しました。

神奈川工科大学



【発表の概要】
午前・午後の2部制とし、午前は化粧水等の体験型実験を開催して理工系への興味を高めていただきました。午後は本学OGを招いて座談会を実施し、理系女子としての大学時代や社会人生活について本音で語り合える場を作りました。いずれも保護者も参加し、親子で興味を持っていただけるようにしました。

3. グループディスカッション

グループディスカッションでは、イベント実施団体は工夫点やノウハウを共有し、またイベントの実施を検討している団体はイベント実施の際のポイントに関する質問を行うなど、参加者間で意見交換がなされました。参加者からは、「企業や NPO などいろいろな立場の参加者がいて 勉強になりました」、「毎回少しずつですが、課題に対する解決策やヒントが見つかります」、「すぐに協働できずとも、横のつながりは刺激や励みになります」などの感想をいただきました。